

公益財団法人 メイト公徳体財団 便り



理事長ご挨拶



平素からメイト公徳体財団の運営にご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

長らく続いた新型コロナウイルスの流行にもようやく終息の兆しが見えてきた今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ここ最近ではWBC(ワールドベースボールクラシック)を観ていて寝不足だという方も多いのではないかと思います。かくいう私もテレビにかじりつくように観戦しておりました。

さて、結果から見れば今回のWBC、日本は全勝での優勝という圧倒的な成績を収めました。一つ一つの試合は決して容易なものではありませんでした。一進一退の攻防を繰り返しながら、ピンチとなった場面も多々ありました。しかし、そのような状況においても各選手が諦めることなく自らの役割を全うする姿は多くの国民に勇気と感動を与えました。



理事長
赤岩 達重

よく言われるように、野球はチームスポーツでありながら特に個人練習が重要視される傾向にあります。各選手は投手として、捕手として、野手として、最大限のパフォーマンスをもって自らの役割を果たすために、日々過酷なトレーニングに励んでおられます。しかしながらもちろん、能力の高い選手がただ集まっただけでは、安定した結果を出すことは適いません。

高い能力を持った選手たちが同じチームの一員として、同じ目標に向かって、個々の能力を最大限に発揮して自らの役割を全うすることで、はじめて「チームの勝利」という結果に繋がるのです。

これは我々の社会においても同様です。誰もが家庭、組織、あるいはその他の「チーム」の中において、共通の目標を見据え、自らに与えられた役割を精一杯の力をもって果たしていくことで、社会はより一層豊かになり、ひいては個人の幸福にも繋がっていくものと、私は確信しております。

今回のWBCは、観戦した子供たちにとってチームワークの何たるかを学び、豊かな社会性を培うきっかけとなったことでしょう。

私共はこれからもスポーツの力を信じ、スポーツ体験を通した子供たちの健全育成に貢献するべく、なお一層励んでいく所存でございます。皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 メイト公徳体財団 2023年度助成金募集要綱

◆応募資格

- ①岡山県内に所在するスポーツ少年団、もしくは青少年が所属するスポーツ団体であること。
- ②その活動が活発であると財団が認めるもの。
- ③前年度(2022年度)に当財団の助成を受けていないもの。

◆助成対象

- ①スポーツの練習、試合を通じて発生する費用を対象とします。活動の為に必要な消耗品費・設備費・賃借料・光熱費などですが、**飲食費・交際費、及び他の団体に資するもの、選手・指導者以外の保護者にかかる費用**は対象になりません。詳しくは財団ホームページをご覧ください。
- ②2023年4月1日から2023年11月末日頃までにお支払いされた費用を対象とします。
- ③助成団体様には学び館サエスタ(和気郡和気町佐伯)にて開催されます講演会(入場無料)へのご参加をお願いしております。

◆助成金額

- 1団体につき**20万円**を上限とします。

◆応募方法

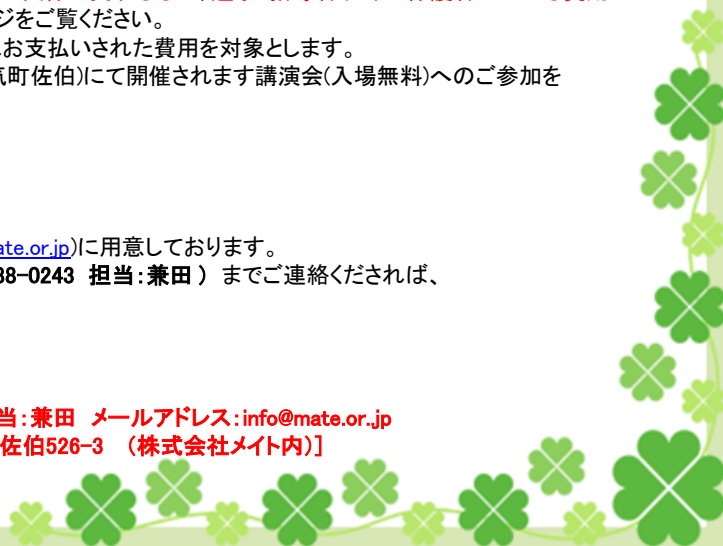
所定の応募用紙にてご応募ください。
応募用紙は財団ホームページ(<https://www.mate.or.jp>)に用意しております。
または、**メイト公徳体財団事務局**(Tel: 0869-88-0243 担当: 兼田) までご連絡くだされば、送付させていただきます。

◆応募期間

2023年4月1日から2023年5月31日まで

◆提出先

公益財団法人 メイト公徳体財団事務局 担当: 兼田 メールアドレス: info@mate.or.jp
[住所: 〒709-0514 岡山県和気郡和気町佐伯526-3 (株式会社メイト内)]



2022年度助成団体の活動ご紹介（15団体）

ソフトボール 満安スポーツ少年団ソフトボール部

スローガン スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる
スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
大きな声であいさつができるようになったこと。勝つために個人、チームとして必要なことを話し合い、実践することの大切さなどを経験して心身ともに成長していること。

②練習、チームの運営について、工夫していること
自主性を育てるため、上達の素地となる基礎練習の反復に努めるとともに、それぞれの課題克服に対するポイントを伝えた後は、ヒントは与えるが指導過多とならないよう努めています。また、チームプレーの重要性を理解してもらうため、チームの為に何ができるのか、チームとしてどうすべきかを、みんなで考え実践させるよう努めています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
チームプレーによる協調性の重視。練習試合後の合同練習により、敵・味方の区別のない交流を図るとともに、仲間として練習することで、スポーツの持つ本来の楽しみを体験してもらっています。



ソフトボール 佐伯ソフトボールスポーツ少年団

スローガン 一所懸命、一緒に懸命、全力疾走

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
備前東地区大会で優勝できたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
個人個人に合わせた練習及び指導をすること。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
個人のレベルに合わせた指導をすること。



ソフトボール 荏原スポーツ少年団

スローガン 仲間を大事に

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
練習したことが試合で出来たこと。子供達が一生懸命やっているの、たくさん声も出るようになり、それがプレーに繋がって良い循環となったこと。

②競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
毎回ではありませんが、ラダートレーニングや体幹トレーニングなど、普段やらないトレーニングを取り入れました。



サッカー、ミニバスケットボール 柵原スポーツ少年団

全員出場
コーチと子供たちが一緒に楽しみ、一緒に考え、一緒に喜び合いながら共に成長していく

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
U10の二つの大会で優勝したこと。山陽新聞社杯においては2連覇を達成したこと。美咲町の広報3月号に、紹介として取り上げられたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
狭いグラウンドでの練習ですが、なるべくボールをみんなが触れるような練習をしています。ただ立って待っているという時間を作らないようにしています。また、専門の技術・知識だけではなく、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナーやエチケットなどの道徳的規範の指導や集団行動における自制心や協調性などの育成も重視しています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
試合に来てくれた子は全員出場する、を基本とし、勝っていても負けていても全員が出られるようにしています。また、消毒・換気等のコロナ対策を行ったうえで可能な限り保護者の方、指導者に参加してもらい、簡単な試合とドッジボール大会を開催しました。



ソフトボール 誠道スポーツ少年団ソフトボール部

スローガン 大きな夢・小さな誇り・暖かい心・誠を尽くし王道を進め

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
1つの目標に向かって子供・指導者・保護者が団結でき、子供達が笑顔と悔しさを表現できるようになったこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
スポ少活動のガイドラインを作成し、子供、指導者、保護者で徹底して活動を実施しています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
子供達が自分で考え行動できるための取り組みと向上心の刺激を心がけています。また、よい結果を出したときや区切りとなるときには、団員、代表、指導者、保護者で集まりイベント等を実施しています。



ミニバスケットボール 呂久ミニバスケットボールスポーツ少年団

スローガン "常勝気流" みんなで声を出して、流れをもってくる！

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
多くのカップ戦に呼んでもらうようになり、目の前の試合の目標を明確に見据え、1つ1つクリアしていくことで大きな目標をも常に意識し、取り組めたこと。男女ともに何度か優勝をし、自信をつけ、勝率が大きく上がったこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
練習メニューは指導者に一任していますが、練習前のモップがけや準備、片付けなどは高学年の子供たちが進んで動き、低学年の子供も含めて全員がやるように、子供たち自身が声掛けをしています。それらが不十分なときは、保護者から声をかけて指導します。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
年に2回ほど、親子バスケットやドッジなどを行なってみんなで楽しんでいるほか、クリスマス会では親子でミニ運動会を開催する予定です。



ミニバスケットボール Js Egg スポーツ少年団

スローガン 新しい一歩（踏み出す勇氣）

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
コロナ禍の中、自粛の緩和により昨年以上に大会、練習試合など、多くの活動を実施できたこと。県大会で1勝できたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
団員が50名近くに増え、初心者も多数となった中で、高学年が責任を持って練習の度に指導するようにし、下級生に対してのやさしさと責任感を持てるようになりました。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
辛いフットワーク等を行う中で、体ほぐし等に鬼ごっこやドッジボールなどを取り入れるだけでも、笑顔が出てきます。毎日実施することは難しいですが、競技スポーツ以外のアップは楽しんで実施できています。



ミニバスケットボール 八子津山ミニバスケットボールクラブ

スローガン しんどい時にしんどいことをする

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
6年生を中心に、最後の県大会では力を出し切ってくれたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
人数が多くなってきたのでチームを大きく3つのグループに分け、学年関係なく、取り組み姿勢等に応じてグループ分けを行っています。その結果、学年関係なく上に上られるため、モチベーションアップに繋がっています。また、5、6年生には1人1つずつ役割分担（〇〇リーダー）を与えて、責任をもって行動してもらっています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
1日1回は笑わせるような冗談を言ったり、最低でも1日1回は褒められるように、出来るだけ褒められる箇所を探すようにしています。



※裏面にもご紹介しています

ミニバスケットボール 総社ミニバスケットボール教室男子

スローガン 強く！泥臭く！カッコよく！

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
コロナ禍の中、2年ぶりに県外チームを招待してチーム主体の大会を開催でき、6年生にとっても他チームにとっても思い出に残るイベントとなったこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
それぞれのチームスタッフだけでなく、保護者とも連携してチーム運営に努めています。練習については、時間を有効に使い全力で取り組んでいます。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
半年に1回親子バスケットを開催し、子供も大人も楽しんでもらっています。週1回レクリエーション的な要素を取り入れた練習をメインにしてバスケットを楽しんでもらっています。



サッカー 吉備中央フットボールクラブ

スローガン 仲間を信じる

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
地域の学童でサッカーに触れてもらう機会があり、子供たちにサッカーの楽しさを伝えられたこと。また、そのお陰で団員が増え、活動の幅が広がったこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
サッカーはシューズやボール代などに費用がかかるため、月謝の金額を抑えることによって、習いたい方が通いやすいよう考えながら運営しています。また、シューズやTシャツなどのリユースもを行っています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
良かったプレーを褒めることや、次はもっと頑張ろうと思えるような声掛けがチーム全体で出来るようにすることなどを心がけています。



サッカー ソレイユ吉永サッカークラブ

スローガン One for All, All for One
一人はみんなのために、みんなは一人のために

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
大会に出場したことで、山陽新聞にチームの紹介が掲載されたこと。チーム主催大会で、準優勝という成績を残せたこと。直近の公式大会で、2ゴールを奪い、勝ち点を取れたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
週末の土日両日に練習や試合などを詰め込むのではなく、サッカー以外のお子さんと親御さんの家庭の時間を大切にもらえるようにしています。例えば、土曜に試合があった場合は日曜をオフにする、日曜に試合が入る時は土曜の朝は練習を行うが、午後はオフといった形で、1か月のスケジュールを工夫しています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
結果だけを意識すると、どうしても指導者のエゴが出てしまうので、時には指導者がティーチングする場面も必要ですが、基本的にはコーチングを行い自分たちで考えてサッカーの多様性を実感してもらうように意識しています。



ソフトボール、サッカー ミニバスケットボール 一宮スポーツ少年団

スローガン 一球入魂

①今年度の活動において伝えたい事、嬉しい出来事
美作ソフトボール大会で優勝できたこと。

②練習、チームの運営について、工夫していること
保護者にも練習に参加してもらい、コーチだけに任せきりにしないようにしています。また、親子試合などで、保護者を含むチームみんなの交流を図っています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を体験できるよう、工夫していること
スポーツ少年団での卒団旅行や、豚汁会、カレーパーティーなどのイベントを企画し、チーム全員で楽しんでいます。



ソフトボール
サッカー

成名スポーツ少年団

スローガン ベストを尽くせ！

①今年度の活動において伝えたい事、
嬉しい出来事
十数年ぶりに優勝できたこと。
十数年ぶりにユニフォームが新しくなったこと。

②練習、チームの運営について、
工夫していること
バーベキューや縁日などを開催し、コミュニケーションを大切にしています。

③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を
体験できるよう、工夫していること
準備運動で鬼ごっこをしたり、親子大会をしたりして、楽しんでいます。



レスリング 高農クラブ

スローガン 一期一会

①今年度の活動において伝えたい事、
嬉しい出来事
近年はコロナ禍で活動ができない状況と大会の中止で選手のモチベーションが下がっていたが、今年度は限られた活動の中、全国大会で2位の成績を残せたこと。
②練習、チームの運営について、
工夫していること
レスリングの練習だけでなく、トレーニングや食事(栄養)のことについての指導を保護者も一緒に受けられる機会を設けています。
③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を
体験できるよう、工夫していること
勝ち負けには普段からこだわらず、大会に参加することや、多くの人との出会いが楽しみになるようにしています。



軟式野球

一宮ウイングス軟式野球 スポーツ少年団

Let's enjoy!

スローガン ～考え話して勝つ野球～

①今年度の活動において伝えたい事、
嬉しい出来事
全ての部門において県大会出場を果たし、3年生以下と6年生以下の部では優勝できたこと。団員数が増えており、途中退団者もいなかったこと。
②練習、チームの運営について、
工夫していること
守備、打撃、投球、走塁などの基本的な技術の獲得を大切にしています。小学生であるため、待たせる時間をできるだけ少なくし、少人数のグループで練習できるようにしています。また、トップチーム、ジュニアチームで指導者をつけ、子供の発達段階に応じた指導体制を整えています。
③競うだけではなく「楽しむスポーツ」を
体験できるよう、工夫していること
定期的にレクリエーション活動を行い、野球だけでなく他のスポーツも楽しむようにしています。練習試合や紅白戦などでは、勝つことよりも自分の目標を立て、達成することを優先しています。また、楽しくプレーする姿を指導者や保護者が子供に見せる場面を意図的に作っています。



メイト公徳体財団が目指す人づくり

理 念

徳育・知育・体育の成長を図るため、スポーツ活動を通じて、世界に通用する豊かな人格の涵養と自ら学び、個性を伸ばし、心身ともにたくましく、社会の発展に寄与し、誇りを持てる青少年を育成する指導者を養成する。

自立する青少年

助け合う・学び合う・鍛え合う

徳 育

個性を尊重して、社会的規範、感動する心、思いやりや感謝の心など豊かな人間性を身につける。

知 育

自らの可能性を信じ、知識・技術の練磨に努め、自分を高める努力を重ねる。

体 育

スポーツを通じて、他者と協調し、心身の健全な育成につとめ、共に生きる。

5つの誓い

1. さわやかな挨拶をします。
2. 思いやりと感謝の心を持ちます。
3. 率先して、目標に向かって常に努力します。
4. 自らの可能性を信じ、知識・技能の習得に努めます。
5. スポーツを通じて、心身を鍛錬し自分自身を確立します。



■ 公益財団法人 メイト公徳体財団

住所 / 〒709-0514 岡山県和気郡和気町佐伯526-3
TEL / 0869-88-0243 FAX / 0869-88-0248
担当 / 後谷(うしろだに)・兼田
ホームページ / <https://www.mate.or.jp>



メイト公徳体財団へのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。